

さくらっこ便り 2022年 6月11日号

さくらっこ広場通信 第99号

雨模様の晴れ間に・・・

はっきりしない雨空が続いていました。ところが、さくらっこの開催を待っていたように、昼前は青空が広がり、元気に屋外で遊ぶ子どもや学生の声が響きました。

9組24名の元気な親子の皆さんと、学生が1年生が5名、2年生が4名参加して、遊びきった半日でした。



初めて参加のAくんは生き物や植物が大好きなのだそうです。早速お姉さんと探し始めました。1番はやくきたKちゃんも虫捕りを始めました。



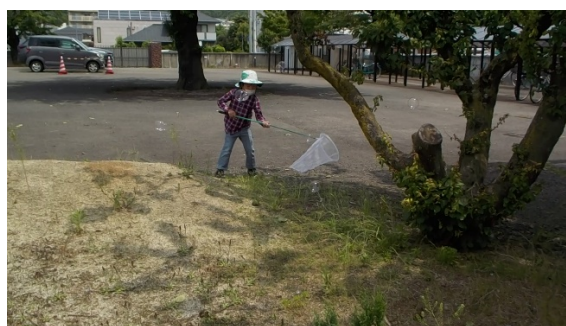
いつの間にか、みんなで虫探しになっています。虫博士が集まって、図鑑の知識を出し合いながら、とった虫の種類について話し合っている小学2年生SくんJくん、4歳児Hくんたちです。



ショウリョウバッタ、キリギリスの仲間、小さいけれど、しっかりわかります。こんなにいるのですね。



今朝早くから、お姉さんたちがシャボン液を作り始めて、シャボン玉の準備をしていました。庄子先生の「環境」の授業で作り方も教わったのですが、なんだかうまくいきませんでした。そこに、Kくん5年生が来てくれて、最初から実験のようにして作り直しています。泡ブクブクで、なんだかなあ・・



ついに、うまくできましたよ。どんどん飛ばして、お姉さんたちも大喜びです。そのシャボン玉を、虫捕り網でとってくれているのはKくん5歳です。お見事なコンビネーションですねえ。



こちらは、砂場です。カップで砂ケーキを作っている人やら・・砂をかぶっている人もいます・・ひんやりしていい気持ち。



お母さんとお姉さんと一緒に、お医者さんごっこのお薬を開けて、たくさんお話ししています。



お姉さんが、いろいろごちそうになっています。ごちそうするほうも、されるほうも、とてもうれしそうです。



興味があることは、まずやってみます。お化粧のパフは、ママが使っているから気になったのかな？
大きな模造紙も自分で触ってみました。絵具を「ポン、ポン」と言いながら、スタンプしてみましたよ。



Hちゃんは、真っ先に絵具で絵を描き始めました。まずは、自分の顔を淡い色合いで描きました。
その次に、大きな模造紙に、虹を描いてくれました。「2色だけど」という注釈付きです。
とても伸びやかな、すてきな作品です。



こちらは、燃えるような朱色で描き始めた1ちゃんです。自由に淡い色も重ねながら、とても躍動的な作品になりました。



「にじ」ですって。すてきですね。

みんな、本当に輝いています。学生たちも全力で、遊びに入ってくれました。

今日も、みんな大満足で、広場を終えることができました。また、遊びに来てください！

<6月、7月、8月の予定>

6月25日	絵具であそぼう
7月9日	水遊びをしよう
7月23日	水遊びをしよう
8月20日	水遊びをしよう
8月27日	水遊びをしよう

* 毎回濡れてもよいように、着替えのご準備をお願いします。

水遊びの際、ビニールプールも出しますので、できれば水着をご準備ください。

毎回、参加ご希望の方は、下記までご連絡をお願いいたします。

<連絡先> 狩野奈緒子 (桜の生活短期大学 生活科学科 福祉こども専攻 教員)

naoko-k@ssjc.ac.jp